



学校だより

# あさひ

令和2年1月8日(水)

2019年度 第11号

阿見町立あさひ小学校

(文責 小林 正敏)

## 1年を締めくくって、新たな年へ！

令和初の新年をどのようなお気持ちで迎えられたでしょうか？ 昨年は、皆様方の温かいお力添えのおかげで、新しいことにも、どんどんと挑戦し、新たな伝統を築くことができた1年になりました。本当にありがとうございました。そして、今年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、去る12月24日(火)、第2学期の終業式を行いました。当日は、インフルエンザ流行の影響で、全校で一同に介することはせず、放送による式になってしまいましたが、どの学年の子どもたちも真剣に放送に耳を傾け、1年を真摯に振り返るとともに、新しい年への決意を新たにしていました。本号では、全校に向けて、「振り返りと決意」を述べてくれた4人の代表の子どもたちのスピーチを紹介します。



※最初の1行は、それぞれ様々な言い回しがある関係上、「年・組、氏名」の順に統一させていただいています。

3年2組 古田 晴士 です。

ぼくが2学期にがんばったことは2つあります。

1つ目は、運動会のリレーの選手です。バトンの受け渡しが早くなるように、走りながら受けられるように練習しました。休み時間にチームのみんなとがんばりました。運動会本番では、練習したことがもっとうまくいくようにがんばりました。その結果、優勝することができました。練習では思うような結果にならなかったのですが、優勝できたときは、飛び上がるほどうれしかったです。来年もリレーの選手になって活躍したいです。

2つ目は、漢字の練習をがんばりました。ぼくは漢字が苦手です。そこで、宿題以上に練習する必要があると思い、宿題に加えて、自主学習で漢字を何度も練習しました。その結果、書ける漢字が多くなりました。3学期もこの調子で漢字の練習をがんばります。漢字が得意になるように、字をきれいに書くことも心がけます。

3年2組 古野 心菜 です。

私が、2学期に特にがんばったことは2つあります。

1つ目は、なわとびの練習です。私は、二重とびは跳べましたが、つばめは跳べませんでした。そこで、1か月の間、雨でない日は中間休みと昼休みに練習をした結果、跳べるようになりました。はじめてつばめが跳べるようになったときはうれしかったです。今では5回くらい跳べます。次は後ろ二重を跳べるようになりたいです。

2つ目は自主学習です。勉強はやらされるのではなく、進んでやるのが大事だと思います。2学期から自主学習としてテスト勉強やお話づくりなどいろいろなことに取り組みました。自分で何を学習すべきか考えて取り組んだり、興味のあることを深く学んでいくことは楽しかったです。

3学期になっても、勉強や運動に対する今の努力を続けていきたいと思います。

6年2組 藤咲 向日葵 です。

もうすぐ令和元年も終わりますね。

私は、来年の目標について話します。

突然ですが、みなさんは、口癖はありますか。今日は、私の口癖の中から2つを紹介します。

その口癖の1つ目は、「知らない。」や「分からない。」です。

私は、友達に何か聞かれたときに、例え知っていても、こう答えてしまうことがあります。この言葉は、あまりいい言葉ではありません。もちろん、言われた側も、あまりいい気持ちはしないはずです。これからは、答えられないことでも、よく考えて、なるべく「知らない。」「分からない。」などは使わないように生活したいです。

口癖の2つ目ですが、それは「先生～～してもいいですか。」です。

これに関しては、私は1日3回くらい使っています。でも、私ももうすぐ中学生です。許可をもらうときは聞かなければなりません。自分で考えられることは、自分で考え判断できるようにしたいです。

これら2つのことを踏まえて、私の来年の目標は、「自分で考える」です。自分でよく考えて、行動できる1年にしたいです。

ではみなさん、よいお年をお迎えください。

〈裏面に続きます。〉

6年3組 飯野 愛来 です。

私は、2学期を振り返る機会をもらったとき、たくさんの思い出があることに気がきました。

1つ目は学習です。私は算数がとても苦手です。しかし、私は分からないところを友達に聞いて分かるようにし、少しでも苦手をなくせるように努力しました。だから、今は、前よりも少し算数が好きになりました。

2つ目は行事です。2学期には運動会や宿泊学習、森林体験、創立記念集会の合唱など、たくさんの行事がありました。特に宿泊学習は、雨の中、友達と相談しながら道を探したり、手分けしてお好み焼きや焼きそばを作ったりして、友達との絆が深まり、さらに仲よくなることができました。

私たち6年生は、もう少しであさひ小学校を卒業します。だから私は、残り少ない時間を大事にし、大切な仲間たちとたくさんの思い出を作って卒業していきたいです。

## 〈 お詫び 〉

前回の学校だより（第10号 R1. 12. 23発行）で紹介した「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」の受賞者に抜けがございました。ここにお詫びを申し上げますとともに、改めて紹介させていただきます。

茨城県教育委員会教育長賞（今年度新たに50冊読書達成） 4年 宮崎 陽豊

## 1月から新たな職員が加わります！

ここまで6年間、国体の準備・開催のために、学校現場から国体の準備・運営を進める課に配属になっていた小松原 聡 教諭が、国体の終了とともに学校現場に復帰することになり、1月から3月までの間、あさひ小学校にて、教育活動を担ってくれることになりました。

小松原教諭は、平成21年度以前の9年間、本郷小学校で勤務していましたので、ご存じの方もいらっしゃるかもしれません。どうぞ、よろしく願いいたします。

こんにちは。小松原 聡 と申します。

12月まで、県庁の国体・障害者スポーツ大会局競技式典課に勤務し、10月に開催した「いきいき茨城ゆめ国体」の準備をする仕事を行っていました。

1月から、皆さんと一緒に生活することになりましたが、平成13年度から平成21年度までの9年間、本郷小学校に勤務していましたので、今は「ふるさと」に帰ってきたような気持ちで、これからの生活をとっても楽しみにしています。元気一杯で、笑顔あふれる子どもたちと、温かい先生方がいる「あさひ小学校」のチームの一員として、全力投球でがんばってきたいと思います。よろしく願いいたします。

